

報道機関各位

2019年5月27日
株式会社マックス

2019年5月25日（土） 経済産業省主催
世耕経済産業大臣出席の“地域未来牽引企業サミット in 広島”で
大阪府での選定企業であるマックスの代表取締役社長 大野 範子が
全国の選定企業を代表してパネルディスカッションに登壇しました。

スキンケア・ボディケア・ヘアケア製品の化粧品製造を行う株式会社マックス（本社：大阪府、製造拠点：奈良県、代表取締役社長：大野 範子）は、経済産業省主催の「地域未来牽引企業サミット in 広島」に認定企業として参加をして、代表取締役社長の大野範子が、認定企業の中の代表として、パネルディスカッションに登壇しました。

パネルディスカッションでは、①技術力やデザイン力を活かした高い製品開発力、②開発した製品を国内外の市場に展開する販路開拓の実績、③製品開発や販路開拓を実現するマネジメント力、について各パネラーから実績紹介を行い、その中で“企業が成長するためのポイント”について議論を行いました。



左から、大野健剛(株式会社マックス 取締役 開発部部长)、世耕経済産業大臣、大野範子(株式会社マックス 代表取締役社長)



地域未来牽引企業サミットin広島 第一部 パネルディスカッションの風景(ステージ登壇者の左から二人目が大野範子)

上記の関係画像のダウンロード：<https://12.gigafile.nu/0626-b9c161e81e7f4e0f855bac31b41400f8c> (2019年6月26日まで)

■「地域未来牽引企業」概要

経済産業省が「地域の特性・強みを生かして高い付加価値を創出し、将来、成長が期待できる分野での需要を地域内に取り込んで経済的な波及効果を及ぼすような、地域経済をリードする中核企業」を選定して支援を行う制度で、2017年7月31日に施行された「地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律」の関連施策として行われています。

■「地域未来牽引企業サミット in 広島」概要

経済産業省が、地域未来牽引企業に対して、「地域未来牽引企業」選定の趣旨と今後の期待を示すとともに、協働・連携により新たなビジネスが生み出されるよう選定企業間、及び産業支援機関との交流を促すことを目的として開催されました。

名称：地域未来牽引企業サミット in 広島

場所：メルパルク広島（広島市）

発売：2019年5月25日（土）

時間：第一部 13:00～15:50（基調講演、施策説明、パネルディスカッション）

第二部 18:00～20:30（交流会）

■「株式会社マックス、及び代表取締役社長 大野範子」参考資料

**マックスは、2019年に創業115年周年を迎えた老舗化粧品メーカーで
創業家の現社長は、5代目を継承する中で 5回のがんを克服。
闘病経験から商品開発の新たな方向性を見出し経営危機から脱出！
～ 小学校で誰もが使っていた“レモン石けん”から、グローバルコスメ企業へ～**

2019年には創業115年周年の節目を迎える老舗化粧品メーカー

株式会社マックスは、明治38年に創業の化粧品メーカーで、古くは小学校の手洗い石けんとして知られる“レモン石けん”を多く製造し、その後、液体洗剤や粉体の入浴剤など、新しい剤型にも取り組み、現在ではスキンケア、ボディケア、ヘアケア製品の製造販売へと幅を広げています。

2013年には、創業から初となる赤字（経営危機）の可能性がありましたが、現社長自身の闘病経験の中で得た「これからの進むべき道のヒント」によって、ギリギリのところで赤字転落を回避。現在の経営基盤を支える事業の確立に成功しました。

純売上高の推移（単位：億円）



5回の大病を乗り越えて得た、5代目代表の新しい事業の道

現代表は、2009年に創業家から5代目社長として就任したものの、市場の固形石けん離れや、形式的なギフト市場のシュリンクに合わせて、急速に業績が悪化していく中で、新しい事業の模索を続けました。そんな中、自身もステージ4を含む5回のがんを患い、入退院を繰り返すことに。その際、抗がん剤の副作用で肌がポロポロになる辛さを知り、「肌の悩みを解決できる商品を作ろう！」と、新しく進むべき事業の方向性を見つけ、現場復帰後は「弱いお肌の、強い味方に。」という企業メッセージを掲げて、大きく事業転換を図りました。

現在の事業基盤を支える、“肌の悩みを解決する商品”

現在、マックスの主幹商品は、敏感肌の方のためのボディソープ「素あわ」や、極力肌への刺激となる成分を配合しない「無添加生活シリーズ」の他に、デオドラント対策のための「柿渋シリーズ」や、基礎代謝を高める「汗かきエステ気分シリーズ」などの入浴剤を、主にドラッグストアやホームセンター、インターネットで販売しています。

これらの商品は、マックスの売上高の約7割を占めており、10年前には商品だけでなく、販路すらほとんど存在していなかった事業となります。



■会社概要

株式会社マックス

【認定】経済産業省「はばたく中小企業 300 社 2018」、「地域未来牽引企業」、大阪府「大阪のものづくり看板企業（匠企業）」

本社：〒581-0084 大阪府八尾市植松町2丁目9番29号
奈良事業所：〒634-0831 奈良県橿原市曾我町12番4号
東京支店：〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町2-1-1 浅田ビル2階
代表：代表取締役社長 大野 範子／創業：1905年（明治38年）3月
電話：072-994-5050（代） F A X：072-994-4531（代）
U R L：<http://soapmax.co.jp/>

事業内容：化粧石けん・薬用石けん（医薬部外品）・液体石けん（ボディソープ）・入浴剤（医薬部外品）・液体洗剤・シャンプー・リンス等の製造・企画・販売。

◎ 地域未来牽引企業



はばたく (2018)



大阪の元氣!ものづくり企業